

記者発表資料

平成26年1月29日
国土交通省
延岡河川国道事務所

津波災害から人命を守るための避難訓練を実施

～ 東九州道に整備した避難施設を利用 ～

大規模地震発生による津波災害から人命を守るためには、地震発生直後、高台へ速やかに避難を行うことが重要です。

今回、延岡市熊野江町の別府地区・中村地区・尾花地区にお住まいの方を対象とした訓練を実施することとしましたのでお知らせ致します。

なお、今回の訓練は、国土交通省延岡河川国道事務所が事業を進める東九州道の熊野江地区に整備した避難施設(※)を利用して行います。

※「南海トラフ巨大地震」を想定した最大津波高さ以上の高さに登れる階段及び災害時緊急路。

日時：平成26年2月2日（日）10時～

場所：延岡市熊野江町 別府地区・中村地区

主催：国土交通省・延岡市

内容：10:05に防災行政無線による避難指示を発令し別府地区・中村地区・尾花地区にお住まいの方が避難を開始します。

避難施設に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

国土交通省 延岡河川国道事務所	(Tel: 0982-31-1155)
副所長(道路)	中川 英一 (内線 205)
工務第二課長	藤原 史武 (内線 411)

避難訓練に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

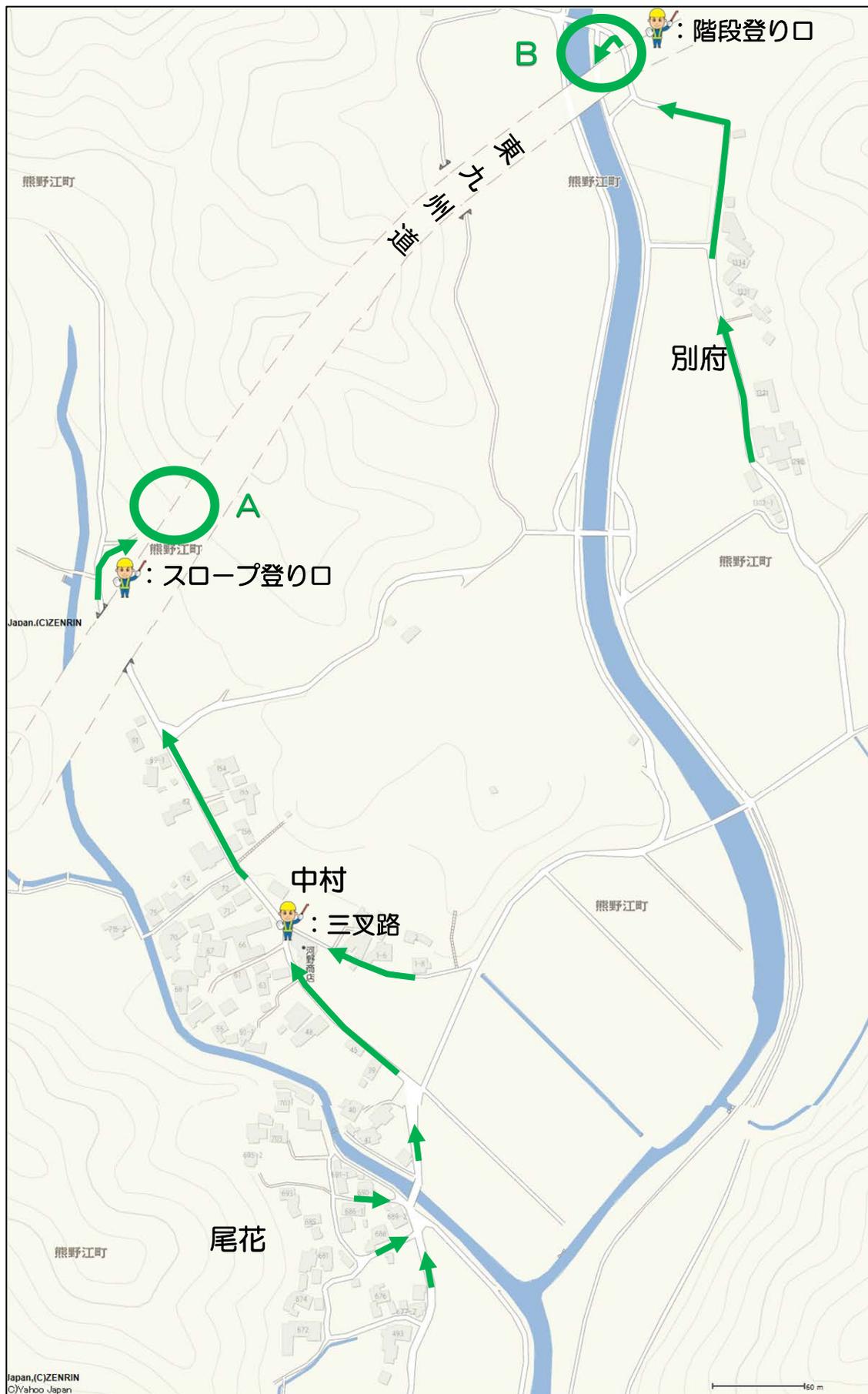
延岡市役所 消防本部	(Tel: 0982-22-7105)
警防課 防災推進員	山中 泰仁

避難場所及び訓練スケジュール

避難場所A：尾花地区、中村地区

：避難誘導員

避難場所B：別府地区



スケジュール

- 9時30分～
9時45分
- 消防団による訓練参加の広報
- 10時00分
- 地震発生
- 10時05分～
10時15分
- 避難指示放送
 - 消防団による避難指示広報
- 10時05分～
- 住民の避難行動
 - 消防団等による住民の避難誘導
- 10時45分～
10時55分
- それぞれの避難場所で避難人数の集計
- 10時55分～
11時00分
- 津波避難のまとめ等
- 11時00分
- 訓練終了

